

4月15日

平成5年 April 15, 1993

No.601

発行: 小田原市役所  
〒250-01田原市萩原300番地  
毎月1・15日発行  
編集: 広報広報課 (☎ 33-1261)



4月3日撮影この日は、7500人の人出でにぎわう

# 春らん漫

印刷局を  
花見に開放

市内酒匂にある大蔵省印刷局は桜の名所として有名です。印刷局では毎年「花見にどうぞ」と庭を開放し地域の人たちにたいへん喜ばれています。

今年は4月3日・4日を開放しました。  
暖かい春の陽射しの中、局内外約六百本の桜はちょうど見頃。両日とも家族連れなどにぎわい、二日間の人出は一万五千人にのぼり、桜の木の下は花見を楽しむ人でいっぱいでした。

## '93ミス小田原決まる 笑顔で城下町をPR

三月三十日(火)、市民会館で開催された'93ミス小田原選美会で、予選を通過した二十人の中から、今道優子さん(二十二歳)、早瀬操さん(十九歳)、勝俣栄さん(二十一歳)の三人のミスが誕生しました。

初仕事は同月十六日小田急線新宿駅、本厚木駅での北條五代祭りのキャラバンペーパー。三十日にはテレビ神奈川の「おやべりアート」への出演も決まっています。

さじきの輝く美貌な笑顔で、小田原のまちをもっともっと盛り上げていってくださいね。



'93ミス小田原に選ばれた(左から)今道優子さん、早瀬操さん、勝俣栄さん

### 目 次

- ② ごみ問題のミニ集会を開いてみませんか
- ③ マイタウンレポート
- ④ ⑤ 小田原ふれあいサービス協会が発足
- ⑥ ⑦ さらまき情報。けんこうコーナー
- ⑧ おだわらの鳥





# 高齢社会と共に支える

## 小田原ふれあいサービス協会が発足



「いつまでも、住み慣れた自宅で暮らし続けたい。これは、高齢者たるものではないでしょうか。現在、市ではこの願いをできるだけ実現できるよう、高齢者の住居福祉の充実を図っています。今回の、このための事業を大きな力となって支える「小田原ふれあいサービス協会」が発足し、活動を開始しましたので、内容をみなさんにお知らせします。

四月一日に発足した「小田原ふれあいサービス協会」は、高齢者の「いつまでも、住み慣れた自宅で暮らし続けたい」という願いを實現するため、作られた、高齢者の在宅福祉を支援するための組織です。

小田原ふれあいサービス協会では、既に四月から住民参加型のホームヘルパー派遣事業を実施しています。この事業は、専門性をもとに、この事業に安心して取り組むことができる体制が整っています。そこで、この事業を実施するにあたり、また効率的に運営するこ

とが可能になるとともに、今後高齢者の増大やニーズの多様化にも応じ得る体制が整いました。そこで、この事業を実施するにあたり、また効率的に運営するこ



みなさんの温かい支援をお待ちしています



食事で健康な生活が

これが可能になるとともに、今後高齢者の増大やニーズの多様化にも応じ得る体制が整いました。そこで、この事業を実施するにあたり、また効率的に運営するこ

とが可能になりました。小田原ふれあいサービス協会は、高齢者を対象とした、高齢者支援、掃除、買い物などの家事援助を行ない、高齢者のお宅へ大変喜ばれていました。しかし、ただ単に高齢者の一 切の介護を保護的に行なう「サービス」ではなく、「高齢者の立場を支援するもの」です。現在、この協会に登録をつけるのは、老人等の食事ヘルパーさんは二百十人です。が、もっと多くの方にこの事業を

七月からは、「ひとり暮らし老 人のお宅訪問・掃除・買い物」などによる、高齢者の食事作成などを実施します。また、食事等にかかる費用を保護的に行なう「サービス」も市場か ら委託を受け行ないます。高齢者や障害者の自分で自分で買いたい物の購入等を手助けする「高齢者支援」も、高齢者の方々に多くなると併み慣れた自宅を離れて、施設入所などを余儀なくされます。

出演・中島啓江／羽田健太郎  
○6月25日(金) 午後6時30分

○市民会館大ホール  
○指定――3,000円  
○自由――5,000円

開い合わせ  
市民会館 2階 7146

**中島啓江の放課後の音楽室**

ふるさと文化基金事業  
第25回市民会館市民劇場

いこいの森で  
タケノコ狩りを!

4月18日(日)・25日(日)・29日(木)  
5月3日(月)・5日(水)

午前10時に管理棟集合 ○ 入園料・0円  
(予約制)

持帰り料金  
○申込み・問い合わせ  
いこいの森総合案内  
□ 247-7852

日本で毎日食事  
生活を続けていくこ  
とが可能になります。  
このひとり暮らしの老人等の食事  
サービス「心と情報の解消」を図  
り、届ける食事サービス」を基本理  
念に、日曜日と祝日を除く毎日食事  
生活を続けていくことを目的としている  
ところも、食事と健康を守るために、食事  
と健康の情報を各世代に  
する情報とを各世代に  
する情報とを各世代に  
する情報とを各世代に

いこいの森総合案内  
□ 247-7852







